

田原公民館報

「2025 年

日本国際博覧会」

館長 福山 哲治

梅雨が6月27日に明けました。1951年の統計開始以降、近畿地方では最も早い梅雨明けです。あのじめっとした不快な時期は短く過ごせたものの、更なる強者、猛暑との長い長い付き合いが待っています。ところで、市街地では蝉の鳴き声がなかなか聞こえてきません。異常気象の問題などいろいろな理由が推測されるようですが、単純に、梅雨が明ければ蝉が鳴きだすというのは人間の感覚であり、梅雨明けが早すぎた今年、蝉はいつもの時期に羽化するのでは、時間的な錯覚があるだけとも言われています。なるほど、それも然り。

しかしながら、この暑さのせいで、聞こえてくる蝉の鳴き声は確実に減っているようです。その理由は一般的に25〜33度位までが鳴く温度で、35度を超える日が続くと生命維持のため活動を停止するようです。天敵以外にも敵わぬものがあるようで、さすがの夏の風物詩も逃げ場がなく太刀打ちできないようです。

さて、4月から開催されています「日本国際博覧会」略称「大阪・関西万博」が、7月13日、会期を折り返しました。始まるまではとかく否定的な様々な意見が飛び交っていたものの、蓋を開けてみると

令和7年
8月号



発行
公益財団法人
奈良市生涯学習財団
田原公民館
奈良市茗荷町1078-1
TEL 0742-81-0888
発行責任者
館長 福山 哲治

訪れた方々からは、とても良かったと好評な意見、感想が多く聞かれます。せっかくの国際的イベントであり、日本の威信にもかかっているものですから、ぜひ成功に終えていただきたいものです。

ただ、来場者数は決して順調とはいえないようです。この折り返し時点では約1000万人超。6月上旬頃までは伸びていたようですが、前説の梅雨明け以降は連日の猛暑も影響し減少傾向が続いています。暑さが落ち着く終盤には駆け込み需要も予想されるようですが、注目は損益分岐点。約1800万枚に届かなくてはならないようです。参考までに万博協会は会期中の来場者数を2820万人と予想しています。果たして・・・。

現在、まだ私には訪れる具体的な計画はありませんが、前回の大阪万博（1970年）とほぼ同時に生まれ



たこともありますので、この半世紀に及ぶ長い時間の世界の変貌を肌で感じてみたいと思います。

「田原やま里市場」

夏のフェスティバル」が

開催されました。

去る7月12日(日)、「田原やま里市場 夏のフェスティバル」(田原やま里市場主催)に行ってきました。この日は、夏のフェスティバルにふさわしく、お日様はギラギラ、海のように青い空のもとでの開催でした。

特設ステージでは、田原地区伝統芸能さんの田原音頭とおかけ踊りを皮切りに、田原人(たわらびと)の有志の皆さんが、バンド演奏、歌やダンス等、元氣の出るパフォーマンスで会場を沸かせていました。

大和茶を使ったスイーツや飲み物などのフード販売やクラフト体験ができるブースもあり、大人も子どももわいわいと大盛況！田原に住まいする私も、ほっじ茶ラテを片手にリゾート気分で大いに癒されました。

いつもの田原なのに、いつもと違う田原。やっぱり、田原っていいな！

フェスティバルに関わられたみなさん、ありがとうございました。(職員 大谷)



今年も

「田原地区納涼盆踊り大会」が

開催されます!!

田原地区納涼盆踊り大会実行委員会より開催のお知らせがありました。

日時：8月9日(土)午後7時〜

(雨天時は翌日10日(日)に順延)

場所：田原やすまろグラウンド

田原地区伝統芸能保存会の音頭による「祭文踊り」「木曾節」「炭坑節」などで踊るようです。他に、今年は新たな踊りもあるそうですよ。

いろんな露店も出店予定。間近で見れる豪快な花火もあり、必ず楽しめる楽しい地区のお祭りです。地区にお住まいのみなさんも、田原に帰省されたみなさまも、みんなで一緒に田原の盆踊りを楽しみましょう！公民館は今年もピカピカグッズくじのお店を出す予定です。体中光らせて、カッコよく盆踊りの輪に参加しましょう！



こんな講座ありました
田原歴史講座

ー 集まり・祈り・楽しむ
大和の信仰的講集団 ー

田原地域でも定期に行われている「伊勢講」「庚申講」や「十九夜念仏講」などの講について、地域の特徴や内容などを、大和高原地域の実例を映像も交えながら、奈良民俗文化研究所代表の鹿谷勲先生から解説いただきました。講の種類や意味合いをはじめ、各地域での慣わし、他地域への広がりによる形態の変化など、驚くようなものがたくさん出てきて、皆さん興味深く聞き入っておられました。お話の後は、茗荷町の集会所に足を運び、十九夜念仏講の石仏や掛軸を拝見しました。茗荷町の方からは、講の様子をお聞きし、実際に和讃も唱えていただきました。次に茗荷町ドヤシキ(堂屋敷)を訪れ、庚申講の掛軸や石仏を拝見しました。身近な民俗風習について、更に深掘りしていきたくなる講座となりました。



こんな講座ありました

「TAWARAキッズ」
7月(ナンとカレー作り)

田原地区の小学生が参加する「TAWARAキッズ」。今回はナンとカレー作りに挑戦です！ナンは、大きめのカップの中に粉や材料を入れ、箸で捏ね、そのまま太陽の下で発酵。膨らんだ生地に喜びながらナンの形に成形。二次発酵へと進みます。その間にカレー作り。高学年が見事な包丁さばきで野菜を次々にカットしていきます。今回はお肉ではなく鯖。缶詰から開けて身をほぐします。さて、今回の目玉は、カレーをパッキンググッキングで作るということです。これはポリ袋を使って湯煎調理するので、洗いが少ない等、災害時にも役立ちます。ナンも焼けてカレーが煮えると、みんなで一緒に「いただきますあす！」お腹も笑顔も一杯の時間となりました。



こんな講座ありました

「親子おたのしみ会」
☆人形劇

7月13日の日曜日、毎年大人気のお楽しみ会は「人形劇ほっぺ」さんによる人形劇！今回のお話は「カエルの学校」と、おとぎ話「こぶとり爺さん」の二つのお話しを鑑賞しました。大きく組み立てられたステージからは、とても愛嬌のある人形がかわいく絶妙な動きでストーリーを演じてくれます。鬼もとても愛嬌があり、小さなお子さんでも泣き出すことはありません。あつという間の演劇に、子どもも大人も熱心に見入っていました。今回は8組20人もの親子が参加してくれました。また次回の親子お楽しみ会も参加してくださいね！



○保健師による 妊産婦・乳幼児健康相談

日時	9月3日(水) 午前10時～11時
内容	妊娠中の過ごし方、乳幼児の発育発達(体重・身長測定)、育児相談
場所	田原公民館 (田原子育て広場)
持ち物	母子健康手帳 ※申込不要です！

※申込み・問合せは、奈良市都祁保健センターへ。電話0743-82-0341

8月27日(水)

この日は、館内 WAX 清掃となり、全館お部屋のご使用ができません。ご不便、ご迷惑をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。



8月の公民館行事と その他のお知らせ

- 6日(水) 超初心者太鼓入門①
- 9日(土) 田原地区納涼盆踊り大会
19時～(雨天時は翌10日に延期)
- 16日(土) 田原ファン倶楽部 ☆夏
- 20日(水) 超初心者太鼓入門②
(田原みんなのサロン、8月お休みです)
(老春塾、8月お休みです)
- * 移動図書館お休みです。